②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

支援機関や産学金官の連携により、中小企業・小規模事業者の経営革新や技術開発、販路拡大等を支援するとともに、ベンチャー企業の育成を推進します。また、新たな技術や課題への対応、人材の育成・確保等を支援し、生産性の向上や製品・サービスの高付加価値化を図るとともに、中堅企業を育成し、企業の「稼ぐ力」の向上を図ります。

中小企業・小規模事業者の支援

企業を支える産業人材の育成・確保

IT・ものづくりベンチャー企業の育成

重点施策

●地域を担う元気な企業の成長・発展支援

中小企業・小規模事業者の競争力を強化するため、経営革新の取組や、女性や若者の創業等を支援します。さらに、サービス産業の生産性向上や中堅企業の育成を図ります。

生き活き指標
○経営革新に取り組む中小企業・小規模事業者数
115社/年 ➡ **480社**（4年間累計）

●企業を支える産業人材の育成・確保

企業経営に係るプロフェッショナル人材の確保支援、企業ニーズに応じた在職者訓練、熟練技能者の技の継承などにより、産業人材の育成・確保に努めます。

生き活き指標
○県内企業とプロフェッショナル人材とのマッチング成約件数
3件/年 ➡ **65件**（4年間累計）

●地域産業の活性化

繊維や耐火物、ステンレス加工など、地域産業の活性化を図るため、産地のブランド化や技術開発、人材育成、海外市場への展開などに取り組む県内企業を支援します。

生き活き指標
○きらめき岡山創成ファンドで支援した製品の売上高
458百万円 ➡ **503百万円**
※ファンドにより、直近4年間に採択した地域産業資源を活用して開発された製品を対象

●IT・ものづくりベンチャー企業の育成

人材発掘・育成、販路開拓など創業段階から発展段階までの成長に応じた効果的な支援を行い、活力あるIT・ものづくりベンチャー企業を育成します。

生き活き指標
○県内のインキュベーション施設に入居したベンチャー企業数
35社/年 ➡ **160社**（4年間累計）

推進施策

- 地域の暮らしを支える中小企業・小規模事業者の経営安定支援
- 海外事業展開の支援
- 先端技術による地域産業の強化・支援

岡山リサーチパークインキュベーションセンター

おかやまテクノロジー展2017

生き活き指標 6　重点施策 6　推進施策 4　29ページの一覧をご覧ください。

③観光振興プログラム

多様な主体と連携し、積極的に観光情報を発信するとともに、観光客の滞在時間の延長につながる取組を進めることにより、県内への誘客と観光消費の拡大を図ります。また、さらなるインバウンドの拡大に向けて、国や地域の特性に応じた魅力発信や外国人旅行者の受入環境の充実に取り組みます。

滞在型観光の推進

航空ネットワークの拡充

多様な主体と連携した魅力発信

生き活き指標
◎観光消費額　1,488億円/年 ➡ **1,700億円/年**

重点施策

●岡山を満喫する滞在型観光の推進

観光資源の継続的な魅力アップに加え、体験型メニューなどを提供することにより、県内での滞在時間の延長を図り、観光消費の拡大につながる取組を進めます。

生き活き指標
○観光入込客数
1,356万人/年 ➡ **1,500万人/年**

●多様な主体と連携した魅力発信

県内の市町村や観光事業者、DMO、近隣県などと連携し、首都圏や関西圏、海外に向けて、広域観光周遊ルートを売り込むなど、誘客拡大に結び付く戦略的な観光プロモーションを展開します。

生き活き指標
○延べ宿泊者数
511万人/年 ➡ **560万人/年**

●さらなるインバウンドの拡大と航空ネットワークの拡充

認知度向上を目指して積極的に情報を発信するとともに、体験型メニューの提供や外国人旅行者が快適に観光できる環境の充実を図ります。また、岡山空港の国際路線の維持・拡充などに努めます。

生き活き指標
○外国人旅行者宿泊者数
162,344人/年 ➡ **300,000人/年**
○岡山空港の国際線利用者数
15万人/年 ➡ **25万人/年**

●岡山後楽園の魅力づくり

にぎわいの創出、魅力発信につながる事業を岡山市等と連携して行うなど、国際的な観光施設として磨き上げに取り組み、国内外からの入園者数の増加を図ります。

生き活き指標
○岡山後楽園の入園者数
817,260人/年 ➡ **900,000人/年**

推進施策

- おもてなしの向上の推進
- 観光資源としての自然や文化の積極的な活用
- 港を中心としたにぎわい空間の創出
- サイクリングを通じた観光振興

岡山後楽園幻想庭園

蒜山高原サイクリング

生き活き指標 6　重点施策 4　推進施策 5　29ページの一覧をご覧ください。